

社内木鶏クラブ

あなたの会社でも始めてみませんか

『致知』を活用しながら学びの場を共有し、組織の活性化や人間的成長を目指している会社が全国で増えています。「社員がともに『致知』を学ぶ」ことで、社内がまとまり会社が成長してきた」と多くの経営者が語っています。「このような『社内木鶏クラブ』に熱心に取り組んでいる会社を、シリーズでご紹介していきます。



真の人間教育のために

株式会社 大町

業種 菓子全般の卸売、チラシ（菓子・食品類）企画の立案
「食」のプロデュース業
・自社企画開発商品（菓子・食品類）の販売
・「食」に関するコンサルタント業
・「食」に関するマーケティング・プロデュース業
代表者 代表取締役社長 秋山秀行
資本金 1,000万円
社員数 70名
住所 〒701-4262 岡山県瀬戸内市長船町東須恵1373-5
TEL：0869-26-6580 FAX：0869-26-6587
ホームページ <http://www.ohmachi-site.co.jp>

●社長の思い——社内木鶏クラブを始めたきっかけ
これまで戦略、戦術の勉強会は数限りなくやってきましたが、これからは目に見えるものだけを追うのではなく、真の人間教育をやっていかねばならないと思いい、『致知』を題材にした「社長塾」を発足しました。

●勉強会の目的

- 人生を考える書物を読む習慣をつける。
- 何か一つ、これだけはやり続けるというものを見つめる。
- 幅広く正しい知恵、知識を身につける。

●開催状況

- 事前に課題記事（幹部は一つ多い）を知らせ、それに対する読後感を交換します。事前に課題を告知することで、

「全部目を通していないから参加しづらい」という気持ちの負担を軽減しています。

● 管理部所属の男性社員が幹事として参加者を募り、社長が勉強会の進行・講評役を務めます。

● 毎月一回、就業時間後の午後七時から九時まで実施しています。

● 終業後のためパートの方は

参加せず、正社員（三十名）のうち約十名が参加（多い時は十七名程度）。自由参加です。

基本的には社員が対象ですが、近隣の方や関係会社の方も参加するようになってきました。将来的には、この社内勉強会を自社の発展だけでなく、地域の活性化に繋げていきたいと思っています。

●社員の感想

- 業績を回復させた会社の記事を読み、何かテーマを決めてお客様のニーズを探すことの重要性を感じました。いまの当社にもあてはまると思えます。（四十代・女性）
- 人の縁を大切にしていかなければいけないと感じます。（二十代・男性）

- 「社内木鶏クラブ」3つのメリット
1. 社長の考えが理解できる
 2. 社風が良くなる
 3. 真の人間教育ができる

● 社長の経営指針の信条である「天命を信じて人事を尽くす」の意味が分かるようになります。



- 社長塾に参加し、これまでより視野が広がりました。（二十代・女性）
- 日常の心掛けの大切さを学びました。当社も挨拶、整理整頓、靴を揃える等ができるようになったのもここ数年です。（三十代・男性）
- 「二度とない人生をいかに生きるべきか」ということを教えてくれたのが『致知』でした。（四十代・男性）

● 心の持ち方を変え、前向きに物事に当たっていかうと考えられるようになりました。（三十代・男性）

● 「言葉には魂が宿っている」ことの大切さを改めて感じ、日々使っている言葉を反省しました。（四十代・男性・社員外）

●継続させる秘訣

- たとえ社長の私一人になっても勉強会を継続していく覚悟を、強く持って運営しています。
- お互いの発言に対して否定せず、認め合うようにしています。
- 心情を吐露したことに対し、社内外を問わず口外せず、それぞれの心の内に留めるようにします。
- 理解できていないことを正直に言えるような雰囲気をつくるようにしています。

社内木鶏クラブを始めたいとお考えの方は、致知出版社・普及部までお問い合わせください。弊社ホームページにて動画で社内木鶏クラブの様子をご覧ください。
☎03-3409-5634 <http://www.chichi.co.jp/shanai-mokkei.html>（「社内木鶏」で検索してください）